

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-63)、廃棄物管理施設(38)、MOX燃料加工施設(2-29))」

2. 日時：令和5年6月9日(金) 10時30分～12時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他2名

関西電力株式会社

原子力事業本部 プラント・保全技術グループマネジャー 他1名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年6月8日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

- ・次回審査会合の説明事項
- ・今後の審査対応の進め方

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

○次回審査会合の説明事項

- ・設工認の審査対応については、令和5年4月14日の原子力規制委員会での意見交換の内容も踏まえ、これまでの対応の問題点を明確にしたうえで、取り組んでいる改善策の対応状況を、今後の見通しを含めて説明する。
- ・地盤モデルについては、一般的・標準的な手法により作成する基本地盤モデルの検討の骨格と、どのような点で一般的・標準的と判断しているのかといった妥当性の考え方を説明する。
- ・設備の構造設計等については、前回会合からの進捗を明確にして整理状況

を説明する。

○今後の審査対応の進め方

- ・着手時期も明確にするとともに、関連条文の説明方針や説明順も含めて整理する。重大事故等対処設備と竜巻防護対策に関しては、まずは整理状況について説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

- ※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

7. その他

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及

び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃(株)から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年6月8日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:01	どこを開始しました。
00:00:03	規制庁横山です。
00:00:04	それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:09	本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請があった再処理施設及び廃棄物管理施設、
00:00:17	令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設について、6月8日の提出の資料をもとにヒアリングを行うこととなりますと規制庁の出席者は本庁から、
00:00:29	古作田尻上出。
00:00:33	竹田。
00:00:34	藤原尾野。
00:00:36	山口。
00:00:38	ウェブから、
00:00:40	長谷川、羽場笹木、岸野、
00:00:43	下大橋。
00:00:46	それで後先生こちらは横谷尾野ですけど、医長となります。
00:00:51	それでは日本、日本原燃から出席者の紹介と議題の構成、達成目標をお願いします。
00:00:58	はい。日本
00:01:02	ヒアリング議員。
00:01:04	結局、
00:01:06	関西電力さんから、石黒様。
00:01:09	榎本様、あと石原ということになっております。はい。
00:01:13	本日は、不買事前に提出をさせていただきました審査会合資料の案っていうのとあと今後の進め方、プレーは前回の改訂版、かつ
00:01:25	水曜日等のヒアリングを踏まえた、
00:01:28	考え方のリバイスをしたものを提示をさせていただいてございます。
00:01:33	はい。審査会合資料について地盤関係の下水道被害等々もありますが、Appとしてこういう形で進めていきたいという話の、骨格をまずは決められたな。
00:01:43	てました。はい。以上です。
00:01:53	はい、規制庁横山です。

00:01:55	それでしたら最初の議題につきますので、説明をお願いします。
00:02:00	きちっと古作ですけどどちらか何でもいいですけど、大枠っていう意味では、開放資料。
00:02:11	案をもとに、
00:02:13	大枠どうしていきたいのかっていうことをまずお話しいただければ、
00:02:18	はい。日本原燃の決得でございます。すいません。昨日お送りしました、新6月20日の審査会合をイメージして宇津現在、現時点の
00:02:29	出来高を少しお持ちいたしております。めくっていただいて目次ですけどもこれ前回もお示しの通りこれまでの審査対応の話、それから、
00:02:40	耐震の地盤に関する話、それから、現在進めているMOXでの共通12の話と、この三つを柱に考えております。それでページめくっていただきまして4ページ5ページ、ここ。
00:02:52	日本原電ができてなかったところと、こう改善していきたいといったところを作ってます。ただちょっと文章がまだ練れてませんでして、作りたてでもところで出さない、関係者協議中のところがございます。
00:03:05	ちょっと4ページ5ページ、大分充足してましてイベントとしましては、4ページが大垣にしゃべろう話そうから、5ページが私が整理も含めてされるかなというイメージで作っております。
00:03:18	4ページのところですけども、
00:03:21	ちょっとまだ文章ありますけど申請する分もあり、冷却ケースもあり、世良証明もありと言った状況それから、規制委員会との江藤社長との、
00:03:31	資料内8日メーターもあり、そういうところで十分まだ審査が進んでいないことも踏まえて、計画的な業務をちゃんと積み上げてやっていかなきゃいけないと。
00:03:42	またここでやるんじゃなくて、積み上げて目標達成に向けてやっていると、またそれも審査とそういう目でなくて、竣工後の安全安定する操業に向けて、
00:03:54	どういう意味でもやっていけないといけないといったところを4ページで述べたいと思っています。5ページのところは、という状況でSteeringを4月に作りましたと言ったところで、
00:04:05	いつも我々日本原燃のこれまでの審査をちょっと振り返るとですね、自分らが進めた設計ありきでやってるとか、工事ありきで、技術的裏付けの説明が不十分であると。

00:04:16	いったところが問題があると。
00:04:18	いうことに基づきまして、客観的とか、計画的にちゃんと体系的に説明を進める必要があるということで、セーリングチームに今準備を進める段階であると。その1例が耐震の方、所
00:04:31	今のところで、また後程説明しますと、また、Steering チーム、現在、電力の応援でやってますけれども、将来的にはやはり竣工を目指してプロパー、
00:04:42	ローン、プロパーと書いてませんけども、人材育成も含めてやっていく必要があるといったところを、5 ページを述べたいと考えてます。
00:04:49	それから、6 ページからは耐震の話になります。7 ページはいつものこのフォーマット使わしている7 ページ8 ページの方も使わせていただきまして、9 ページのところから、少し反省、反省というか今これまでの経緯と、
00:05:02	いったところの今後に向けてと、四角で書いてますけど、MIMAS 反省のところですね
00:05:08	先生モデルでやりましたけれども、そこに丸で書いてます、申請。
00:05:13	前回の既認可から変更があったということで当然基準地震動が大きくなったので使えるのかとか、使ってる平均地盤モデルと違うところで新しい建屋とか作ってるそれを使える方か。
00:05:27	それから、赤丸はまるもですね、あまり新しい APS ケースのあるそれをどう使ってるのか、そういったところそれから第1回の審査、ボックスとか営業日、
00:05:37	それとの関係性と言ったところを十分説明が不十分であったという反省に向けて一旦ゼロベースで考えていくというのを次の四角で書いている。
00:05:47	ております。それで10 ページの方で
00:05:51	それらのやり方を少し変えましては、当初の考え方と会議。
00:05:57	11 ページのところすみませんこれほとんどある形で結論書いておりませんけれども、今日、昨日出して、月曜日ヒアリングを踏まえて、ここを埋めていきたいと考えております。地盤の話岩盤の非正規の話、それから、

00:06:09	減衰の話、表層の話、12 ページまで埋めた結果でもって、13 ページですけども、平均地盤モデル、基本の地盤モデルといったところを、こういうものですと、
00:06:22	いったところを少し、
00:06:23	明示したいなというふうに考えております。
00:06:26	そして、15 ページからは、共通の話になります。科目でのとじ込みを、をサンプルさせようとする共通住民の話を、
00:06:36	少し整理して、
00:06:39	ここはごく簡単に導入部分のところを、
00:06:43	いった構成にしております。以上です。
00:06:48	規制庁、加来ですけど。
00:06:52	一通りお話いただきましたけど、ちょっと順番に、最初の4 ページ5 ページのところについては、4 ページが大枠として、
00:07:07	あれですよ、まず取締役会は7月。
00:07:12	6月末になったと。はい。岡井高野はまだ前、
00:07:16	大柿専務が
00:07:20	言われる、
00:07:21	いうことで
00:07:24	レベル感を持ってまとめられる。
00:07:26	後では理解しました。
00:07:29	が、
00:07:30	そういう意味だと、
00:07:33	小抑えなきやいけない項目を上げなきやいけないということからするとある程度、
00:07:39	しょうがないかなと思いつつ、お話しされたように羅列感が強くてですね、何が言いたいのかパッと。
00:07:46	わからないので、
00:07:50	特に
00:07:54	話をしていただきたいのは下二つのポツ。
00:07:57	だと思っんですけど、
00:08:00	それがその子、何とか書いてあるだけどうするつもりなのか、そこら辺がわからない。
00:08:07	はそうです。せっかく介護でお話しされる。

00:08:11	どうなのかなっていう気はしますので、その辺り整理しといたら、
00:08:18	5ページの方は、決得さんかなということで、スエリングチームを設立してということなんですけど、
00:08:28	これ自体わあ、
00:08:31	4月にももう1回やってるんですよ。はい。はい。
00:08:36	そこから何か、
00:08:39	どうなったの。
00:08:41	ていうことを、
00:08:43	ていただかないと、付加価値がないというかですね。
00:08:49	ええ。
00:08:50	いうことかなと思う。
00:08:51	て言って、一応志賀通の会議ももう月末であって、
00:08:58	1ヶ月弱やってきてどうですかっていう話。
00:09:02	だったかと思うんですね。
00:09:04	それが、特に1ヶ月、
00:09:07	進捗があったり、
00:09:11	理解度の深まりとか、その状況。
00:09:15	しっかりと伝えていただくっていうのが必要で、ニュートラルすぎるんじゃないかと。
00:09:21	いうふうには思う
00:09:24	ます。
00:09:26	その上で、どうしていくんだと。
00:09:30	先ほどの大柿さんのところもそうなんですけど、
00:09:35	この認識をまずそのサ本お話いただいた上でどう通していくのか、2ヶ月やってみて、
00:09:42	やり方なり、
00:09:45	やらなきゃいけない、いや、やらなきゃいけない、取り組んでいること。
00:09:50	いう部隊を行っていただくのが大事。
00:09:55	ますので、
00:09:56	そのあたり、
00:09:58	は焦点を、
00:10:00	見えるような、

00:10:01	整理いただきたい。
00:10:13	ちなみに、その意味だと今、何か思われる。
00:10:25	ちょっと日本語抜けてございます。4 ページのところですね、おっしゃる通りちょっと反省の羅列ばかりするかという、こういうことを踏まえてやらなあかんとさ、前田先生、非常に長くなって、本来やる目的である。
00:10:38	今後ちゃんとやっていきますといったところの宣言が非常に薄いので、臼井医師ちょっと、熱意とか、いうのが全く感じられない。ちょっと今もう本当になれた状態です。このブラッシュアップは、
00:10:49	当然させていきます。また、5 ページのところですけどもおっしゃる通り1月に一度設備してこうやっていきます言うてるのでその進捗とか理解度確かにちょっと欠けていないと。
00:11:01	実際やってきたこともございますので Steering メンバーが全部、
00:11:06	インターン聞き取って全部やり直したっていう、
00:11:10	内部ヒアリングをやりましたということもございます。
00:11:12	そういう活動なんかもちょっと入れて、その上で、取り組みやってることとか、やっていこうとしてることをちょっと記載したいと思いますが、ちょっとまだ十分練れてないという状況ですので、4 ページ5 ページのところはご趣旨、理解しましたので少し、
00:11:27	またリバイスをさせていただきたいと思います。以上です。
00:11:32	はい。室長、伊佐です。今言われたところで思い出したんですけど、
00:11:36	社長が現場の意見を聞くとかっていうので、10 何人だから、
00:11:40	出ますと。
00:11:42	ました。
00:11:43	なんでその人数
00:11:45	場合、
00:11:46	相手は誰だよ。
00:11:50	外から見てると疑問なんですけど、
00:11:52	その辺りってどうなってるんですか、或いは 10 何人でや 1 回やってある
00:11:58	要は、耐震なやつとか、DB のやつから聞くとか、事務局から聞くとか、いろんなカテゴリーで何回かに分けてやっていますので、1 回きり 10 名やったっていうわけではございませんので、

00:12:10	4回ぐらい、3回か。
00:12:12	はい。
00:12:14	3回か4回に分けて、
00:12:17	で議事の概要をちょっと見ましたけれども、
00:12:20	やはり
00:12:23	工程ありきではなかったけども、やはりもう出すって決定したので、というような後、誤記問題。
00:12:30	を中心に、
00:12:34	しゃべってる方がそういうふうな、当社、
00:12:38	社長は、社長からは
00:12:42	もともとのこういう趣旨でお願いしたいんだけども、そこは十分伝わってなかったと思うんで今受けて、こういう形取ってやっていきたいという話、ちょっとそこで、
00:12:51	私と担当じゃなかったら、よく読んでない、さらっと読んでるだけです。ちょっとここ、正確にお話できる。
00:13:00	ちょっと調べて、
00:13:02	はい。古作です。
00:13:06	その点はどちらかという大柿さんにお聞きすることなのかなとは思いますが、
00:13:12	委員会でのやりとりも書かれていることですし、どうされてるんですか。
00:13:18	あとは、
00:13:22	になるんじゃないかなと思いますので、そのあたりは、
00:13:26	まだ副社長にはなっていないものも一応代表取締役Ⅱでもありますし、
00:13:33	何だか社長。
00:13:37	をす、最低限、大垣さんなりに理解をしていることとなり、
00:13:44	いただきたい。
00:13:46	てます。で、
00:13:49	何となくそのモネ伝わって、
00:13:53	出てくる情報だけからすると聞いているだけじゃねえかっていう動きも、
00:13:59	しなくはなくてですね、本当に現場をわかって、現場がやりやすいように、

00:14:05	その旗振りをちゃんと捨てるのか。
00:14:08	アピールじゃないかっていうふうに見えてしまうので、そうじゃないのであれば、
00:14:15	そうじゃない。
00:14:16	というところをどう
00:14:20	見せていっているのか。
00:14:23	見せていくってのは大概もあるんですけど、それよりも話を聞いている通りだけじゃなくて、
00:14:30	その周りにあれば下にいる社員全員に、社長の思い、
00:14:37	が正しいのであるんですけど、
00:14:41	見えていかないと、結局現場の活動に繋がっていかないと受けて、結局誤解され、
00:14:48	本当に誤解であればですね。
00:14:51	工程ありきという勘違い。
00:14:54	が払拭できないまま同じことを繰り返す。
00:14:58	いうことになりかねないので、走路を示している。
00:15:06	はい。
00:15:08	兵庫県の池戸です。了解いたしました。すみませんちょっと私が今しゃべってる状況で、
00:15:14	整理しております。
00:15:17	はい。
00:15:19	どうぞよろしく申し上げます。5 ページの方も、整理していただければと思うんですけど、正直にこちらの感想でお伝えをしておこう。
00:15:30	2 ヶ月長いなあと。
00:15:33	思っている。
00:15:34	いますが、我々は2 ヶ月どころじゃなく、設工認で2 年は、
00:15:41	許可も含めれば何年おつき合いしているんだと。
00:15:45	ことなので、その時間に比べればという
00:15:49	言えば
00:15:53	キャッチするのに時間がかかるのはそれは当然だよなという、
00:15:57	気もしていですね、我々でさえこんだけ時間かけて、まだ着地できてないということからすると、
00:16:06	Steering チームはもともといた方じゃない。

00:16:11	人が多いので、
00:16:14	さらな状態から、把握して、何をすべき
00:16:19	何をすれば効果的かと。
00:16:21	いうことを見いだすにはそれは時間がかかるだろうというのは理解をするんです。
00:16:27	そういったことが伝わらないと結局2ヶ月たって何も使ってねえのかよっていうふうに思われちゃうと思うので、
00:16:34	そこはちょっとせっかく
00:16:36	外、外部的な面を入れて、
00:16:41	改善をしていこうという取り組みがうまく伝わっていかないんじゃないか。
00:16:47	思いますので、
00:16:48	その点、
00:16:51	実情とかですね、しっかりと伝えていただいた。
00:16:54	いいかなと思いますし、その事実関係のもとに話が、
00:16:59	話をしていければなど。
00:17:06	人間です。了解いたしました。少し整理して、
00:17:13	はい、えっと、
00:17:15	一つ目の方は、
00:17:18	他何かありますでしょうか。ちなみにその3ページに議題1って書いてますけど、
00:17:23	委員会エフェクト審査会合の議題としてはこれ全体で議題1なので、はい。この表現はやめない。よろしいですか。はい。
00:17:33	これまでもこんな協議して、
00:17:35	前回、そうですね。
00:17:40	前回ぐらいからこのパターンになっていた。
00:17:42	確におっしゃる通り、議題が分かれているわけですね、ちょっと工夫してます。はい。
00:17:48	はい。一番、3番。
00:17:51	そうですね、前は一つしかなかったのが今、
00:17:57	はい、蘇武ですよろしく。
00:18:00	他、よろしいですか。

00:18:05	そしたらその次の太田です。耐震関係ですけど、最初のところは定型的に入れている。
00:18:17	言いますので、
00:18:20	日本は9ページ10ページ。
00:18:26	うん。
00:18:27	部隊が、
00:18:29	11ページから、
00:18:31	思いますけど、
00:18:37	ちょっと、まず大枠ってお話しよう。
00:18:41	したいなと思うのは、9ページ10ページで
00:18:46	どういう認識でどうやっていくつもりなのか。
00:18:49	ていうお話をさせていただいて、
00:18:52	11ページから、具体例なんですけど、
00:18:57	これまでの面談なりヒアリングでお話をしてあって、
00:19:05	標準的な一般的な方法ということで、改めてですねってことを考えて、その中で、多分を認識して、どうしていくべきか。
00:19:18	ということだと、検証という言葉が使われたり、
00:19:22	してますけど、やっていく。
00:19:25	ということで、その才能、検証に使うモデルを設定するってところまで、今回、
00:19:33	お話、提示されて、
00:19:36	必要な議論をする。
00:19:39	ということで理解をしているんですけど、それで13ページがあるとは思ってはいるんですけど、13ページ、本当の結果であって、
00:19:47	結果だけ示されても、議論ができないから、これを作るのにどう考えたのか。
00:19:53	12ページ、11ページ、12ページで出た分析を、
00:19:58	どう生かしたのかと言う間はないと。
00:20:02	議論ができないんですけど、
00:20:05	それは考えになってます。
00:20:09	監査意見でございます。ここは、11ページ、12ページで、それぞれ4番、

00:20:17	これまで40の分解した形を検討していきまされたけれども、この検討ないと結論が書かれるんですが、
00:20:26	これがそのまま反映されたものが13ページ。
00:20:30	なるということなので、13ページ。
00:20:40	その反映される中身は11ページにちゃんと明示されて、それを反映したのが13ページであるところとちょっとこういう作りになるのかなと。
00:20:50	しておりました。
00:20:52	ある意味今おっしゃっていただく。
00:20:55	11、12の中で入ってくるような、特設になるのかなと。
00:21:00	思ったんですけれども。はい。はい、古作です。
00:21:06	あたりが、11ページ12ページの位置付けがですね、よくわからないということなんです。はい。事実関係の整理で書いてるようにも見えたり、上にはモデルの作成で書いてあるので、
00:21:19	作成方針、
00:21:21	とも読めなくもないし、
00:21:23	そこがもっとクリアに、
00:21:27	伝わって、
00:21:34	その上で、これも結論だけだと、やっぱり議論まで。
00:21:39	機能合わせて、ここの説明資料を提示いただきましたけど、あれのもう少し骨格ぐらいは示していただかないとという
00:21:50	気はしますし、場合によってはあれをそのまま
00:21:54	それで審査会合、
00:22:00	いろんな
00:22:06	パニック動でございます。周知しました11ページ、12ページのところでその結果だけじゃなくって、その検討のお役のように、
00:22:16	が見えるような形でちょっと
00:22:19	(10)する形で話をつなげるのかなと。
00:22:24	はい。三浦警部そうなるころ、例えば11ページは二つ載せようとしてますけども、これ、ここの当たる部分が増えて、ページ数はちょっとアップになるかなと思いますのでちょっとその辺、
00:22:37	今後のヒアリングの位置付けを踏まえて、ちょっと追記
00:22:41	追加させていただきます。
00:22:43	はい、古作です。

00:22:45	最初に本部から、
00:22:47	もう少し具体。
00:22:54	まず、
00:22:55	進め方なんですけど、この
00:23:02	9 ページに関して、11 ページの下は普通の中で、
00:23:07	いつ、
00:23:08	入ってくる。
00:23:12	月曜日のヒアリングを踏まえて、
00:23:14	月曜日、
00:23:16	スケジュール上だけで全部もう 1 回部長出てくる。
00:23:21	これ、この中身は、
00:23:26	はい。ちょっと作戦をもうちょっと考えないといけなくて、前回のヒアリングでもちょっとある程度答えが出るかなということを前提に愛社ですけども、スケジュールを組んでいてそれから若干なんか、
00:23:39	遅れてきてる感もあるので、月曜日に資料提示は多分もう無理だとすると、
00:23:46	火曜日とかに資料を提示をして、水曜日にヒアリングをさせていただくか、そういうようなスケジュール感ではいかがかなと。
00:23:56	もともと水曜日を外してたはずなのでそこも含めてちょっと調整が、
00:24:00	必要かもしれませんが、
00:24:04	はい、清です。
00:24:10	あと、11 ページでいうのを、
00:24:14	例えば、
00:24:17	2 ページの方から、減衰とかの話を、弱でいろんな手法がありますね。
00:24:25	そういうのが多分検討内容に書かれていて、結局、こういう手法をとりますというところまでが、今回、記載され、
00:24:37	結果で、
00:24:41	形申し上げますと中央市場のところまではデータを出し、
00:24:47	昨日出てきた補足説明なんかを見ると、結局、観測記録で、
00:24:54	よう使いますっていうことが、
00:25:00	では観測記録へと
00:25:03	それが妥当であろうという
00:25:13	です。

00:25:14	磯野。
00:25:15	いろいろ方法は試験なり、いろいろ方法あると。
00:25:18	我々は地震観測記録。
00:25:22	それがさらに一般的な手法。
00:25:27	いうところまでを、ちゃんと介護仕様で、合わせてください。
00:25:34	また月曜日でと。
00:25:37	イメージとしてはそれぐらいの内容を
00:25:44	ようでございます。承知いたしました。
00:25:46	はい、規制庁神戸です。
00:25:48	表層の話も同じで、昨日の資料を見ると、おそらく平均で、敷地全体平均していく、やるのが一般的な、
00:25:59	そちらを持ってるようなんですけど、4月の会合に佐藤
00:26:07	近くの表層の物性を使ってないといけ。
00:26:12	6000 何百万重ねてみて、
00:26:14	そちらの感触としても有意な一部建屋について有意な差が出ています。
00:26:21	いう話でしたから、それに対して、それを踏まえて、
00:26:25	平均でしかるべく、
00:26:30	施工方法が、
00:26:34	4月の差分というのは、
00:26:36	こういうこういう理解なんだと、いうところまで、しっかり変えるので、資料、わかりました。ください。それで話を。
00:26:45	はい。
00:26:52	おっしゃる通り、前回の会合、
00:26:54	明日なので感度があるという結果を示していますので、今回我々が御説明といいますか適する我々のモデル等を、その結果、それを踏まえた、
00:27:07	その結果の分析ですね、これは周知する必要があると思っております。対応いたし、
00:27:17	13 ページは先ほどもちょっと話ありましたが、
00:27:22	まず、
00:27:25	回位はこういう形で、これ源泉も入ってるし速度構造も表層も、岩盤も入ってから一応どういうモデルを使いますよってというのは、
00:27:36	こういう形で、まずを表す。

00:27:40	関西電力の郷でございます。その通りでございます。ただそれは、エリア1通でちょっとお示しできるのが今回は精一杯かなというふうに考えてございます。
00:27:51	清長官です。エリア一つっての中にぜひ
00:27:55	おっしゃる通り、
00:27:58	とは言っても
00:28:00	ここで示してる減衰は要は先に関するとか持ってくるんですっていうのは当然、前後の資料、
00:28:08	言えばもうわかる。
00:28:11	関西電力のものでございますその通りでございます。
00:28:15	はい。清家。
00:28:23	ちなみに、この場合ですね、13ページの情報は、まだ補足説明としては出てない。
00:28:32	来年度分でございます。その通りで、
00:28:36	一応これが出さないといけないという
00:28:39	一応、
00:28:41	こないだ行った土岐決得の話をして、審査会合とヒアリング事業提示の方タイミングがどうなのかって今回多分本当に同時に1課になるかなと思いますけど。
00:28:51	さっき言った、
00:28:53	情報資料として出させて、
00:29:02	は、耐震建物はそんな感じですか。あとは資料の方で言うと、9ページのところもう1回その、
00:29:11	一般的な視点に基づいて、まずは何でも作っていきますというのが趣旨なんですけど。
00:29:18	何かいろんなことがたくさん書いてあって、
00:29:22	ポイントが確認できれば、
00:29:25	ファイバーの
00:29:31	後はその、
00:29:32	10ページから10ページの繋がりっていうんですかね。要は、
00:29:38	多分ヒアリングでもお話してますけど、
00:29:43	地盤モデルって普通、
00:29:46	人の説明が抜けてますよっていう話。

00:29:51	付けていきなり 4 因子にパッと、
00:29:56	もう少し
00:29:58	ベースと、
00:30:01	私の方から、
00:30:06	パネル
00:30:09	また
00:30:18	規制庁濱崎ですがよろしいですか程度。
00:30:22	9 ページの、
00:30:24	今後の対応に向けての文章なんですけども、最初の丸、黒丸のところ、
00:30:31	最後のところですね申請地盤モデルの
00:30:36	適用性を検証するという結びになってます。これは 10 ページの最後の四角、
00:30:42	フローの一番下の四角もうたってます。
00:30:45	それで、
00:30:47	今週 5 日付のリーダリングどれ見ると、この記述っていうのはステップ 2 の 2 に相当するものと私は理解してて、
00:30:58	スキップ 2-2 の文章はですね。
00:31:01	基本地盤モデルと深層、
00:31:04	新生地盤モデルとの差異について福祉を行います。これを基本版となつて、その分析結果を踏まえて、
00:31:15	申請地盤モデルが使用できると判断された場合は設計用地盤モデルとして採用すると、それ以外は基本地盤モデル、
00:31:24	新たな地盤モデルを設計を地盤モデルとして採用するという記載、記述になってます。
00:31:29	ちょっと私、個人的には、このステップ、
00:31:33	ピットについてはアグリーは進んできたんですけども、
00:31:38	機能停止されたこの間、
00:31:42	移ったように思うんですけども、そのあたりに、には被水は変えてるんですか、変えてないんですか、その辺りちょっと沼尾さん、回答お願いします。
00:31:51	田井電力野本でございます。えっとですね今の点、
00:31:55	は全く変えておりません我々の方針も全く変えており、

00:31:59	ヒアリングでお示した今布田井出ご指摘あった、そういうやり方というのが我々の進むべき道であるという認識はそのままございまして、向の話。
00:32:13	はい。介護資料ですね。前回のちょっと介護資料との間の連続性というところでこういう書き方で、ちょっとはしょってしまったところがございまして、今の
00:32:28	ちょっと、ちゃんとわかるように反映させていただきたいと思います。以上でございます。
00:32:35	はい。規制庁浜崎です。現状のスタンスは理解しましたので、
00:32:40	記載記述の方、また改めるというふうに取り扱ったのでそれを見見せていただいて、確認したいと思います。
00:32:51	私からは以上になります。
00:33:07	じゃああの、
00:33:09	規制庁古作ですけど、改修は一通り、
00:33:16	え。
00:33:17	の最後のシステム設計構造設計、
00:33:20	ということですけど、
00:33:22	この後、進め方の方ですね、今後の進め方っていう方の資料でも、もう少し具体を
00:33:29	期したいとは思いますが、
00:33:32	あの会合で、どっか、
00:33:34	何の話をするんだっていう意図が読めない。
00:33:38	ね。
00:33:39	で、
00:33:41	これも最初と同じ、同じですけど、4月にも話をしてきちゃった。
00:33:47	というようなことがあって、
00:33:53	この4月の時には MOX 主体の閉じ込めて、まずはと。
00:33:59	ということ等を、
00:34:05	だけではあるんですけど、
00:34:09	じゃあ、これも2ヶ月たったじゃないかと。
00:34:13	があり、
00:34:15	その中で、
00:34:16	どういう認識に立っているのかという

00:34:21	2ヶ月の成果を示していただかないと、
00:34:24	これも先ほど言ったように、Steering チームなんですかっていうふうになっちゃうので、
00:34:31	その辺を、
00:34:33	お話いただきたいんですけど。
00:34:38	甲斐今回の会合とそういうことかなと思ってたんですがいかがでしょうか。
00:34:45	はい。乳井西原でございます。はい。おっしゃる通りだと。
00:34:50	思います。あえて実態、
00:34:54	手を変え品を変えまとめて田岡へやっているわけですけど、何が進んだんだと言われると、
00:35:02	はっきりとは言いづらいなんていうところが正直あるのは実態。
00:35:07	ただとはいえ、構造等の設計をどう示していけば、示すべきものがあわせられるのかと。
00:35:16	何をどこまで書けば、必要なものがクリアできるのかっていうところの、
00:35:20	整理の仕方は、モック数を議題題材にしてある程度前回も形としては示したかなと。
00:35:28	思ってますけどまだちょっと整理をしないといけないところが残ってますけど、
00:35:32	それはただとはいえ、再処理でどうすんのってところのクリアがまだちゃんと説明できてないところもあるんで、その部分ができないと、
00:35:42	大きく、
00:35:44	なんでしょう、前進しましたねとも言いづらいなというところ。
00:35:47	心の後ろめたさがあります。
00:35:49	はい。
00:35:54	設工認申請してるの幹線系の状態説明ができてないと。
00:36:03	まっとうなあ。
00:36:05	考え方かなとは思いつつも、
00:36:08	す。
00:36:09	もともとのその元の状態が、そういう、
00:36:13	ところにまで行ってなかったっていうのは、最初の反省部分で出ているわけで、

00:36:19	であれば、MaaS あんまりそういう後ろめたさは考えず、
00:36:24	現状の立ち位置から、どう進んでいってるのかと。
00:36:28	いう話でいけばいいんじゃないかなと。
00:36:32	わかりやすく言うと、
00:36:34	100 点を取るという
00:36:36	の、90 から 100 ミリ
00:36:39	話をです。ね。
00:36:41	言えないと駄目なんだという
00:36:43	もので、01 を言ってもしょうがないよねと。
00:36:46	いうことではなく、0、
00:36:50	10、
00:36:51	今のところだと、いうときに、今 15 まで進みました 20 まで進みました。
00:36:58	いうのも十分説明。
00:37:00	そして、意味のある、
00:37:03	中が急になってると。
00:37:07	宮城。
00:37:08	言えば、最終的に
00:37:13	いうことが
00:37:14	わかればいいと思いますので、その点で 2 ヶ月の新規
00:37:23	で具体はこの後の話ではありますが、
00:37:30	その点だと。
00:37:32	これも同じで、これまでは再処理、竜巻、
00:37:39	ということだったけど、
00:37:41	それが
00:37:44	検討不足の点があり、そこは検討しなきゃいけない。
00:37:49	とすると、
00:37:54	説明が基本し切れるだろうと。
00:37:58	思うものを、
00:38:00	まずやって、
00:38:01	ここまで説明。
00:38:04	すればいいんだろう。
00:38:05	いう形を作るというのでシフトをしていて、

00:38:09	その中でここまで
00:38:11	で、この間のヒアリングの
00:38:15	話からすると、
00:38:17	新規建設のような機器でまっさらな状態で、考える。
00:38:22	というのは担当、
00:38:25	はい。
00:38:25	見える。
00:38:27	まだ具体的内容まで詰めてるんじゃないかなと。
00:38:30	いうところの中、改造者と、
00:38:36	いう視点では、プラス考えなきゃいけない。
00:38:41	だから、それについては、その後またあぶり出さない。
00:38:45	課題認識も改め、
00:38:48	で、
00:38:49	いうのはあります。
00:38:54	はい。
00:38:55	なので、前回のヒアリングとかのせいがあったと。
00:39:00	少なくとも我々が認識したのもそうだったと思ってた。
00:39:03	そのあたり原燃としてのスタンスを
00:39:10	その上で、昨日、
00:39:16	水曜日のヒアリングで、具体的ヒアリングのステップとしてどこまでその確認、
00:39:24	した形に、
00:39:27	するかどこまで議論するかっていうことで、
00:39:31	言うと、まだ
00:39:35	グローボックス。
00:39:36	自体も、
00:39:39	記載ルールとか、どこで何をっていうことのイメージ合わせのレベルで、
00:39:46	内容として、理解できたっていうところまで行ってない。
00:39:52	それを
00:39:55	どうしていくのか、少なくともステップワンと言ってるところは、グローボックスのうちの一部の条文でしかないの、それは無理で、
00:40:04	その次のステップまで行ってようやく一通り見た。

00:40:10	ということですけど、その進め方
00:40:13	をし、
00:40:15	おられるようなので、
00:40:17	そういったスタンスも説明いただけると良い。
00:40:30	規制庁かは、
00:40:31	壊れた。
00:40:32	はい、慶長の帯磁率細かな権利に形ですけど、まず最後、
00:40:39	D は、最新の7ページみたいさして、
00:40:48	で
00:40:56	そうです。
00:41:00	計算、
00:41:02	3月の会合までも共通住民の資料はないので、現状のものをまとめ、
00:41:08	作られるとまた、
00:41:11	はい、谷内です。はいそう思ってます。
00:41:14	評価技術の、先ほどの中身は、先ほど須永
00:41:19	竹中。
00:41:32	規制庁か他にありますか。
00:41:44	規制庁笠田ですね定めですけど、17ページのこの類型は、
00:41:51	この後の資料なり、今後もまたブラッシュアップ。
00:41:58	ということで現時点のものをつけられてるっていう理解をしとけばいい。
00:42:03	はい、西部です。
00:42:06	はい。古作です。でしたら、この詳細はまたこの後、
00:42:13	対応できると。
00:42:27	今日横山です。そうしましたらこちらの資料の確認は以上ということで、
00:42:37	ない。
00:42:43	はい、乳井石田です。できれば、すいませんやり方としてまとめてやらせていただければなと思ってました。はい。
00:42:50	わかります。
00:42:51	じゃあ、次の資料、
00:42:54	次の資料のご説明お願いします。
00:42:58	はい。与儀西原でございます。昨日出させていただきます。今後の進め方、

00:43:04	でございます。大きくは前回の協調 12 の中身に関するところぐらい書いてあるものを止めてまず全体の進め方をどう考えているかというところに、
00:43:15	整理をシフトしているのとあとは、
00:43:19	まず、水曜日のヒアリングを踏まえた時にもともと前回、
00:43:23	他の日ですかねヒアリングをさせていただいた今後の進め方の、
00:43:27	スケジュール感にやっぱり合わんなというところが出てきたのでそこを、その水曜日の状態を踏まえて軌道を若干修正をさせていただいているというところ。
00:43:39	あとは OA と全体像のところは太字下線でまだ抱えてますが、前回まで、ステップ 1 はグローブボックスを体がサンプルとしてお出しをして説明をすると。
00:43:52	ステップ 2 第一段階のステップにどうするかというところで閉じ込め書条文のグループを全部まとめてやらせていただくというのが前回までおしをしてました。
00:44:02	とはいえさ、水曜日のヒアリングではやりとりを踏まえてもですねやはりグローボックスの説明をし切ると考えたときに、それに繋がっているものであったりその中に、例えばゲートとして埋め込まれているものの構造を、
00:44:17	一緒に説明しておかないと、あっち行って後で第 3 弾で出てきますと言っても、設計が固まらないという説明が固まらないので、
00:44:25	ということも意識してやはり、どういう単位で説明するかというのは、整理が必要かなと思いましたので
00:44:32	当手下線で書いてあるこのグルーピングを今考えているのが、
00:44:37	グローボックスオープンポートボックスフードと関連づけるとすると、負圧維持とかでシステム設計で関係する換気設備、これをセットにすることと、
00:44:48	あとはもう前回問題出ました内装機器の関係ですねグローボックスの中に入っているもの、これ耐震見るにしても取り込みにしてもやはりセットで、ある程度話をしないと設計が決まっていけないので、
00:45:00	その分類が機械装置搬送装置の問題。

00:45:03	あと同じような内装機器って意味でいくとグローブボックスの中に貯蔵系で入っている WAC ピット棚、これも内部に入っていて、グローブボックス自体が枠が間接支持構造物だったりするところもあるので、この
00:45:15	整理もあわせてしないといかんかなと。
00:45:18	いうところですね。
00:45:19	あと
00:45:22	グローボックスとの系統の中についているものという意味でいくと、火災防護上のシャッター、
00:45:29	これ通常、
00:45:31	家細胞に閉じていて物を販促的一時的開けてまた締まるみたいなものがありますけど、これもバウンダリのためには設計としては同じようにやっけていけないといけないので、関連するもの。
00:45:42	遮へい扉二つふたまで上げてますけど蓋は関係なくてですね遮へい扉。これが同じように、グローボックスの系統の中に、
00:45:51	埋め込まれているものがありたりするとこれも合わせて、
00:45:54	説明していかないと一連の流れが繋がらないかなというところで、こういうグルーピングのものをセットにして説明をするというやり方はどうかという意味で言えば、
00:46:05	考えたものでした。
00:46:07	うまく説明する時にやはり市場部門びっくりしていろいろ組み合わせをしてますので果たしてこの組み合わせが、
00:46:15	大きすぎないかってところも私と津野議論かもしれません。はい。
00:46:19	というのでそういうところも今後またさらにちょっと整理をしていかないといけないという認識を今持っているところでございました。
00:46:26	あと
00:46:29	SA とか竜巻ですね、前回も水曜日的なんで時間かかるとんよという話をさせていただきました。言い訳しか書いてます。じゃあ、いつできるんだ。書いてなくて、
00:46:41	恐縮でございます。はい。
00:46:44	SE については特にですねすみません私が入って今やっているのは、
00:46:50	一足飛びに答えを出すのではなくて、まず事実を一つ一つ許可整理資料から並べて、それを

00:46:57	何を決め、何が決まっています何を決めなきゃいけないのか、どういう設計を具現化実現していかなきゃいけないのかっていうのを一つ一つやはり整理をしていこうということをやっています。
00:47:07	書いてあるものになられるんで、単純なんですけど、とはいえ、
00:47:12	どうも、うちの人間のくせで全部すっ飛ばして答えを描き上がるので、それをまずやめろと、やめて1個1個ちゃんと積み上げていこうよっていうのを今やっていて、若干施工を変えてもらわないといけないので、
00:47:24	そこで時間がかかってるっていうのが正直なところです。はい。
00:47:28	そこをやった上で、我々としてはこういう、元があるので許可でこういう約束をしている。かつ、
00:47:36	やんなきゃいけないことはこういう設計だその設計が見てみると、DBとSAでやってること同じだよねって合わせてやりましょうかみたいなところの展開まで持っていくっていう整理を、
00:47:47	一つ1時間整理をやらせていただいていたところでございます。
00:47:51	はい。
00:47:53	竜巻については、すみません、話します。
00:47:58	1枚目に書いてあるから、
00:48:04	ちょっと前回から言ってること変わらないんですけども、
00:48:08	設計方針、していないと、2月3月の
00:48:15	こちらについて、実際うちぐらいの報酬議論
00:48:19	ピンポイントで、そこをちょっと先に御説明、今の考え方を説明するのがいいのかなというような
00:48:26	ことをちょっと私申し上げたんですけど、そもそもちょっと入口のところから、
00:48:32	何か設計全体の説明をまず、
00:48:36	ざっとしてから、その個別のところ、もう
00:48:40	この考え方っていうのを、綴りの今後の話に繋がるような説明ができたらなということで、ちょっと1、
00:48:47	1たん全体を外した後、一部この、
00:48:50	1ヶ月ぐらいから言われているところの、設備ちょっと一部変えようとしてるところも含め、
00:48:57	来週に一度全体の話をちょっと簡単にさせていただいて、
00:49:03	そのときに、

00:49:05	三井の襲来ですね。
00:49:09	というような、
00:49:10	ことを導入として考えております。なのでちょっと来週、その辺の進め方、紙でちょっと出しますんで、
00:49:17	1度議論させていただきたい。
00:49:21	松丸。
00:49:22	与儀仁科若干補足をさせていただきます今言っていたのは、前回基本設計方針設計を市がずっと並んできて、具体の設計を変えてみて、
00:49:36	これを左から来たものを右から見たものを結局合ってるのかっていう話が、いろいろここに話題になって出てきた。あと審査会合につけた図みたいなのが、
00:49:46	このパーツパーツ見たときに俺が何をやりたいのよっていうところがあったということを考えて、
00:49:52	それをじゃあどうやって、整理をしていきましょうかって時にそもそも、
00:49:56	竜巻これも許可でいろいろちゃんと約束してるし、第1、第1回の設工認の基本設計を仕組んでますし、そもそも龍野機に対する防護設計って、何を考えなきゃいけないんですか、何かから何を守る、守り方はどう考えるべきなんですかっていう。
00:50:12	基本的なない考え方をちゃんと整理をして、その考え方に沿ってやると、
00:50:17	こういう、
00:50:18	ものができ上がりますよねみたいな頭からの整理をちゃんとやった上で、
00:50:23	多分問題点の抽出をしないと、入口がないまま細部の見つけた。
00:50:29	困ったちゃんを攻めに行っても、
00:50:31	じゃこれ一体どうあるべきなんですかみたいな話にならないので、それをちゃんとやりましょうかっていうところが、今、石黒さんが言われた。
00:50:45	はいということで今日は、はい。すいません話が通じないっていうのと、あとは今回資料としては

00:50:54	先ほどあったグルーピングも、橋野谷津が4ページこれと同じものがさっきの審査会合の話についてますが先ほど申し上げた通り本当にこのグルーピングでいいのかっていうのは、
00:51:04	説明の仕方なり構造設計の説明の考え方ですねそういう骨格を決めていくと。
00:51:11	案外この分類でもないんじゃないかってところが出てくるんじゃないかなというところはあるというふうに意識はしています。
00:51:17	はい。あと6ページにつけているのが前回すみません悩んでいますと言って話をさせていただいた最初の分類、武さんからも再処理とMOXで違っていいのかっていうふうなご指摘もあって、
00:51:29	一つは、先ほど古作さんからも言っていただいた位置から物を作ると言っているところで考える設計の説明の仕方と、今回新規規制基準の要求が追加になりましたねと。
00:51:40	元は元のものは書いてませんが、要求が追加になってそれが適合するかどうかを説明をしたいと。
00:51:46	いうのがやはり若干中で説明の分類は違うんじゃないかなと思っていて再処理はどちらかというところと要求事項が何が変わったんですか何が追加になってますかっていうところをキックにして分類を考えていきましょうと。
00:51:59	いうのを今考えています。これもまだすみません、途中でいろいろ考えながらも、試行錯誤しているので、
00:52:07	今は一つの大きなアイテムとしては、外部衝撃が要求事項としては追加されたものとして一つのアイテムであるかなと思っていて、
00:52:18	その中には対策設備を設置するであたりその前に、防護対象が何で、その防護対象はどう守ってみたいな話があったりと。
00:52:25	いう話があるので、どれかを主軸にして、同じような話をするものをグルーピングしていけばいいかなというふうに思っています。
00:52:33	これ今は、何か、東海林君なりも載ってるんで例えば竜巻を主軸に考えたときに、この
00:52:41	防護対象みたいなもので同じものを相手にして説明しては、関連条文で一通り対にして説明していけるんじゃないかなというのの一つ考えていること。

00:52:51	とはいえこれやると、溢水みたいなやつでほかに対策設備が要るやつと、若干経路が離れてしまう部分があるかもしれない。
00:52:59	そいつは今、
00:53:01	竜巻の耐ネットとかみたいと同じように別の分類を立てようと思っているのがこの発想で考えていたので、そこは資料3なりで竜巻のところの関連条文からキックを出して、つなげてあげれば、
00:53:13	防護対象の関係もわかるし、設計としての繋がりも見せられるかなと。
00:53:18	いうふうに思っていますと。
00:53:20	これを考えていろいろ悩みながら、
00:53:23	とはいえっていうのが上がっていたのが、
00:53:26	医師、上から5番目ですかね、火災みたいに防護対象の設備が若干違う人が加わっている人安全以外の貯蔵区域みたいな貯蔵設備みたいのが加わっている人がじゃあ、
00:53:38	防護対象ってネーミングだけうと。
00:53:40	同じ設備が出てこないけどこれどうしようかねって、差配なことなんですけど、今別分類にしようかなっていう安直なことを考えてるっていうチームと、
00:53:49	あとは伊勢家の除外の話。
00:53:51	これも防護対象云々っていうのいろんな方が派生でつなげられるような気もするんですけど今は別分類しようかなというので上げているものがある。
00:54:01	いうこと。
00:54:02	あとは、先ほどあった耐震関係で補強したりするもの、後にですね、は、
00:54:08	これもただ、
00:54:11	要するにどう繋がりがあるかってあんま考えずに別分類することを前提に今考えてしまっているので、
00:54:16	下から4番目のところで別分類を考えますと、
00:54:20	いうことでやってます。あとは、
00:54:22	下から3番目、こういう分類をしたときに、盛組どう考えてもどこにも言えようもないような人たちが様々が出てきて曾我先生がぱらぱらと分類が出てきますねっていうのが、
00:54:34	現状考えている分類になります。

00:54:38	そういう形にすると7ページみたいに7ページ以降に3ページ、分類になってますけど、
00:54:43	いうこと。ただこれもまだまだ、
00:54:47	もうちょっと考えないとなあというところではいいですけど今悩みながらこういうふうな考え方志向で今やっているというのが、
00:54:54	6ページ以降に紹介をさせていただいてますということになります。
00:54:59	これも考えなく考えて共通中に入れる前に、場を使わせていただいちゃちょっとヒアリングするなり、ちょっとやらせていただくということを、案としては考えたいと思う。
00:55:10	はい。
00:55:12	はい全体としては、今後の進め方以上になります。はい。
00:55:22	規制庁も昨日、
00:55:29	前回のヒアリングから、検討を深めていただいたことはよくわかった。
00:55:39	この資料、京大で各改訂版とされてますが、
00:55:47	そのものを修正してったことがありありと伝わってくるというところで、もう少しわかりやすくならんのかっていう気はしています。
00:55:57	それはさておき、内容で話をですね、
00:56:02	あとは、
00:56:03	どう、
00:56:04	さておきと言いながら同じ話になってしまうかもしれないんですが、順番とかをちょっと変えますということを検討いただいたんですけど結局資料が同じなもんだから、
00:56:16	第1弾なのか第2弾なのかステップワンなのか第1ステップの第2ステップステップステップ数なのかというところが入り乱れてしまっていてですね、結局ようわからん。
00:56:27	資料になっちゃってるんですね。
00:56:30	なので、どうしていきましょうかっていうのを今日お話をし、
00:56:36	した上で、
00:56:38	呼び名とかですね。
00:56:40	いうことも、再整理をしていただいたらいい。
00:56:47	で、
00:56:49	もう一つ、前回の話でポイントにしていたのは、
00:56:54	完了目標を買う言っているのはいいんだけど、

00:56:58	着手いつなんだよ。
00:57:00	ということがわからないとその目標に向かったステップがわからんという
00:57:05	ことをお話をしている、
00:57:07	最後にスケジュール表ついてるけどそこでも現れてないじゃないか。
00:57:12	ということだったと思う。
00:57:13	ね。
00:57:14	その点が一、今の口頭な話で少しは出ていたものの、
00:57:21	資料に現れていないっていうのは、なんてな、
00:57:28	はい。新居。
00:57:31	おっしゃっていただいている通りですね。はい。
00:57:35	第二段階もスタート、あとは事前に整理しないといけないという、NSA とか竜巻とか、
00:57:42	書いていながら、
00:57:44	スケジュール的にはステップ2が終わった後にジョイントしてるから、 ここまで何とかするんだよねっていう意思表示だけがあって、スタート はいつだよっていうのがよくわからないっていうがおっしゃる通りで、 あとは1ページ2ページに書かせていただいた苦しいです。
00:57:59	様で結局スケジュール感も示せなかった、今とはいえいつも悪いくせ で、ここはスケジュールを置かないと結局ずるずるいつまでたっ ても答えが出てこないっていう風になるので、
00:58:09	ここはすみません書ききれなかっただけで書かないといけないという認 識はありました。はい。
00:58:14	はい。
00:58:16	で、
00:58:18	最低限のところというと、
00:58:21	十時17、
00:58:24	ということで、JA間違ってます。
00:58:28	スケジュールでわあ、
00:58:33	月に10%下が端数。
00:58:36	いや、いや、ですかね、資料ページがその前の週、はい。の21日と。 はい。
00:58:44	いうことを、では示されているのかなと思うんですけど。
00:58:52	復興に向けてどうなってますかっていうのはこのヒアリングで、

00:58:59	お話をいただければということで、
00:59:03	その前に言えば 16 と共通
00:59:07	という、
00:59:10	という認識で、
00:59:19	先ほどの話だと、
00:59:22	結論だけじゃなくてちゃんと上流からつなげていく。
00:59:27	いうところで、各、
00:59:30	高度という話をされていたんですけど、
00:59:34	上流から CAQ 出すのは、そもそも上流として、許可本部って、
00:59:43	書き下し方は整理がされていて、それを踏まえた
00:59:51	添付がうまく書けてないっていうところろう、
00:59:55	が悩み、他のところはそれなりに添付で書いてあるやつを張りながら検討ができるということに対して、
01:00:04	様呼ばれてるっていうことなんです。
01:00:07	はい日本縁はございません。一つはそうですがおっしゃっていて、検討のところで、SA 単独でも SA としてどういう設計を、
01:00:18	書かなきゃいけないか、かつそれをどこの添付に書くのかっていう整理と、あとは DD とコラボするやつは、どこまでが、
01:00:27	そもそも何をやらなきゃいけないか、どういうことを条件として設定してどういう評価をしなければいけないか、並べた上で、じゃあどこまでが SE 名であることをどこからが DB がね、結局もともとやっていたことだけなんですけど、
01:00:40	その線引きの話も含めて、ゴールとしてやりたいと。
01:00:45	いうことで、
01:00:46	ただどこで悩んでるから全体的に収まったんですか。
01:00:53	そう。生成されて、
01:00:56	はい。
01:00:57	原になる。
01:00:58	添付のところに何を
01:01:02	言う関係性を整理をしてっていう、
01:01:05	けど、
01:01:08	何かそのはっきりしないことが残ってた。
01:01:13	はい、2 番目に石田でございます。ちょっと、

01:01:18	もともとの今様やってる経緯からいくと 1027 って、いろいろと形を変え中身が変わり、最初は正しく言っていたいて構成の話っていう添付書類のどこにね、
01:01:31	どういう役割分担かをやっていたのに、ある日それが消えて、
01:01:35	何か表が出てきて、それぞれの何でしょう、基本設計方針とか添付書類が何を書きますかになって、
01:01:43	さらにそれが溢水との繋がりが出てきて、
01:01:47	大分さまよった形跡はあれの、だんだん形が変わって一体そもそも何をやってたんだろうってところがよくわかんない。うちの中でですね、話を聞いてもよくわからなくなってるんだっていうところが、
01:01:59	スタートで話を始めてました。
01:02:02	まず、それを、
01:02:04	何をやん決めなきゃいけないのかをちゃんと頭の整理をしようよと。
01:02:08	あなたたちも凍土の添付書類で何を書くって整理をしてやるって言ったよねと。
01:02:13	それをやるために、多分許可で何を約束してててどういうことを達成しなきゃいけないってそれが、
01:02:20	表、例えば溢水でいくと評価の仕方だったり評価の条件だったりっていうのが、対象物条件評価の方法みたいのを、同じようにやんなきゃいけないんだけど、こことここは一緒だよな、じゃあ。
01:02:31	どういう分担しますかだしそれをじゃあどこの添付に書くんですかっていうところも、SA で書かなきゃいけないところは、じゃあ健全性に書くの。それとも 5 店舗に書くのかっていうのを構成も含めて決めないといけないっていう。
01:02:43	どこのゴールにちゃんと。
01:02:45	進もうよっていうところの交通整理と、あとはそれを 1 個として物に今やってるっていう。
01:02:56	規制庁、古作です。
01:03:00	最終セットにはならなかったとはいえ、これまで話し、
01:03:05	そんなに、
01:03:09	整理ができてないっていうようなポイントがあったと思う。
01:03:12	思わなく、

01:03:16	しっかりと埋め込んでいただいて、今言われたようにちょうど図 12 を作成する。
01:03:23	には、間にその添付書類の記載っていうのがあるから、
01:03:28	6 億時には添付書類に効果こうねっていうところの議論も横に、
01:03:33	で、
01:03:34	検討さ例ないってということだと。
01:03:39	まず、時間を
01:03:42	それぞれ考えなきゃいけないか。
01:03:50	あまり時間をかけてやってこちらのイメージとずれても良くない。
01:03:57	その点では
01:04:00	十時 17 のさまよったっていうところを、
01:04:04	そういう全体を整理してこうできますよねというところを、まず話ができるように、
01:04:11	整理をしていただいて、
01:04:16	と思うんですね。そうすると、このタイミングより前にワンタッチ
01:04:22	と言った方がいいんじゃないかな。
01:04:28	はい。おそらく、今の提出時期ってそれなりのものにして次出そうと思われる。
01:04:37	はい。人間意思がございます。はい。おっしゃっていただくというイメージでもともとスケジュール組んでましたけど、ここでこれを出すなんていうのはおっしゃる通りだと思いますの前に、
01:04:48	骨格なり、どういうことをここで出そうとしてるのか、示そうとしてるのかっていう考えなりがわかるような大枠のものがあって、話をしてみてずれてないよねっていうのがあって、ものが出てくれば、
01:05:01	全く合いがあったかなっていう。
01:05:04	ここまでかばってお前ら何やっていうところになりかねないのでちょっとそこは考えますか、やり方を。
01:05:10	はい、古作です。十時 17 の暫定版を出されるのもいいし、ヒアリ進め方、
01:05:17	資料の中でこういう方向で準 77 ページ。
01:05:29	古作です。
01:05:34	重大事項は、それでいいかなと思いますけど先ほど少しあった竜巻の関係はどうなのっていう

01:05:46	今スケジュールを書いて、
01:05:48	私はこれ
01:05:52	回目にお話ししようとしてるものっていうのは、ラインアップを実施するもので、全体のイメージは効果があるというものを、ちょっと出してる、考えていて、
01:06:03	これ単独でヒアリングをするような、
01:06:06	ボリュームでもないかなということで、ちょっと私来週来言ったのは、来週の
01:06:12	進め方のヒアリング
01:06:15	が終わったときに、少しお時間をいただく前かとか、なんですけど。
01:06:19	少し個別のお時間をいただくような形を考えていて、資料のボリューム的にも、もう、
01:06:26	あんまりこうやってないので、見方ヒアリングと同じタイミングで、
01:06:33	さしていただくような、
01:06:35	イメージでちょっと痛めて、
01:06:38	10、
01:06:40	15日。
01:06:41	昨日提出。
01:06:43	見込まれる表現は、そんなものはなし。
01:06:50	はい。まずちょっと認識合わせるところからスタートかなと。
01:06:55	で、
01:06:56	その層名を目的としまして、
01:07:02	でそこからちょっと
01:07:03	議論ができればですね、
01:07:06	その先の話。
01:07:08	しながらです。
01:07:16	はい、古作ですわかりました。その意味では、
01:07:21	十時 17 か、21 ページの前に、
01:07:25	ていう。
01:07:26	言えば、
01:07:28	16 くの、
01:07:30	進め方しはい。
01:07:35	中出。

01:07:37	やるっていうことでしょうかから、竜巻も同じように、
01:07:46	ので、
01:07:47	その際にわあ、
01:07:51	クロックス。
01:07:53	での共通 12 ということから、その後どうしていきますかっていう話 も、
01:07:58	少しやりつつ、
01:08:03	話がまた深められるんだろうなと思いますので、その際に、
01:08:10	十時だったり、竜巻だったりがそういうことであれば、今後については こういうふうにしましょうかっていう話も、
01:08:28	店長の田尻です。
01:08:30	玉木の資料っていうのは中身が多い。
01:08:35	いや何か。
01:08:45	西宮、
01:08:46	こちらは主幹もいるけど、1日で見てください。順になるので、今がまだ 検討が終わってないところがあってとかまだせめて言ってくればわか るんですけど。はい。何か、どうぞ。
01:09:01	藤。資料は、
01:09:03	最終的にはですね、2月3月の議論をしていて、
01:09:08	対して、今の検討状況、
01:09:11	お伝えしたい。
01:09:12	ちょっと時間もたっていると。
01:09:14	先ほど石原さんの方から話が、
01:09:18	入口からということで、竜巻で要求されるもの何かといったものを簡単 に列挙して、こういった考え方でカバーしてると。その後、竜巻の、防 護対策設備の話を、
01:09:31	私が2割ですね。ほんで衛藤浦のところで、2枚目のところで具体的な 手順。
01:09:41	私考え
01:09:42	けどで、それも
01:09:45	一番第一次案みたいな形では作っていて、ただですね音声認識も含めて ですね
01:09:51	社内での議論というのが、まだちょっと十分できていないという

01:09:56	ことでして、そこである程度、皇過ぎてもええられましたらですね、それを出していくというような構想ちょっとしていたもので、
01:10:07	というところで、アウトライン、資料として一般、作ってはいるんですけども、
01:10:13	ちょっと
01:10:14	白井ボーイ。
01:10:15	いったものをお出しするというので少しお時間を。
01:10:17	直前になってしまうとホテルを早く出せるようでしたら、うちにしても早く
01:10:27	はい。
01:10:31	今
01:10:42	次は、
01:10:55	ね。
01:10:59	おっしゃられたように、できるだけ早く、
01:11:08	ね。
01:11:09	後に、
01:11:12	それも何かいう形になって次に SC の何か、
01:11:15	出ちゃってるので別になんか UD までには言ってるやつで迷い出していた ただくではなくて、
01:11:21	早く出してくれればいいと思う。
01:11:34	早く。
01:11:35	はい。規制庁、
01:11:37	3 ページで言うと、今の大事なの方の
01:11:42	透明だと。
01:11:45	けど、
01:11:46	下の 2-2 等と言ってるのも、どういうふうに着手していくのを、整理 してもらわないと、
01:11:56	新野一井の説明の時にですね、評価ということ書いていただいて、リン クを貼るようには整理をしておられるので、その仮、
01:12:07	鳥井がどういうふうに繋がるのかっていうところまで来ると、ようや く、はい。
01:12:12	地に足のついた、確認作業、
01:12:15	いうことだと思しますので、この点も次回以降、

01:12:20	説明し、
01:12:25	はい、乳井西田でございます。はい。
01:12:27	こないだも宿題になって、
01:12:29	間に合わずでした。はい。
01:12:32	認識はしてますので、
01:12:35	はい。
01:12:37	それで、少し具体に行きたいと思うんですけど、もの議論は多分4ページで、
01:12:45	話をした方が、1ページで書いてあるという。
01:12:49	を意識してっていうことではあるんですけど、
01:12:52	いいかなと思う。
01:12:54	てますんで、言われるように、関連条文がグローボックス多いんですね。
01:13:03	で、そこでどこまで説明できんのっするのっていう古藤なんだと思うんです。
01:13:10	で、メイン。
01:13:13	見ると、後ろに繋がってくるものが結構
01:13:18	もうほとんど入って、
01:13:23	彫像はないか。
01:13:26	ちょうどあります。すいません、貯蔵をもあれば火災もあれば、
01:13:34	遮へいもあれば、換気もあれば、
01:13:37	ということで、関係が主蒸気
01:13:42	はい。
01:13:43	名にリンクさせてにしてたので、
01:13:48	古作ですっていうところがあってですね、で、後段に主条文があるときはそっちがメイン説明場所であって、その前座です。
01:13:58	限定部分だけにさせていただきますっていうことだと思うんです。
01:14:03	一方D種がないものはそこで全部説明し切りますと。
01:14:07	いうサンプルになってるんだと思うんですね。
01:14:10	その意味合いがですねこの関連条文の記載だとわからない。
01:14:14	です。
01:14:17	というので、マーキングなんかしていただくと、どこでメインその条文一式。

01:14:24	にしますと、いうことがクリアになって、いつ、セットになるのかと。
01:14:32	いうことが
01:14:34	わかるんじゃないかなと。
01:14:36	思っ
01:14:37	てます。
01:14:39	後段で紙条文があるものの、関連条文のところを部分的になるのその部分的ってので大丈夫っていうのところは少し心配なところ。
01:14:53	いうので、若干心配なものについては、なるべくその関連条文のものは、
01:15:01	その次の週条文なりにして、早めに刈り取っていくと。
01:15:07	いう工夫があった方がいいんじゃないのかなと思っていて、もうそれが1ページで書かれてた趣旨かなと。
01:15:15	いうふうに思うんです。
01:15:17	てしたときに、じゃあ、
01:15:20	先ほど説明ありましたが、関連条文で触れなきゃとって、次の市場部にするの多くないっていうことがあって、
01:15:29	次のやつをドンッてやるのはさすがにやっぱり多くてじゃあ、ステップ1で全部やるって言うてるのって一緒じゃないかっていう感じに。
01:15:38	なるので、
01:15:39	そこら辺の進め方なんですけど、
01:15:45	と、大枠でいうと、換気系のそのシステムということ。
01:15:52	遮へいとかの
01:15:56	構造体的な関係と、
01:16:04	あとは、
01:16:05	す。
01:16:07	両方に微妙に絡んでくるのが河西と、
01:16:09	いう関係。
01:16:11	ていうので区分されるかなあと。
01:16:16	思うんですけど。
01:16:17	その時2、優先順位どうつけると話がスムーズかと。
01:16:24	結局その中でも後段、
01:16:28	にまわしても

01:16:30	関連性がゆ、少し弱かったり或いは目玉に関連性は強いんだけど明確であって、こういう線引いてできるカラー
01:16:40	合わせて説明しなくても何となくそうだよねと思って、部分的な説明で済むと。
01:16:48	いうことというので軽重があるんだと。
01:16:53	としたときに、
01:16:55	どれがいいですかねと思うと、
01:16:58	単純に言うのと遮へいなんて後でも、
01:17:01	っていうので多分 14%になっちゃうって気がするんですよ。
01:17:04	そうすると、彫像。
01:17:07	で、
01:17:09	前である必要があります。
01:17:12	はい、乾石原でございます。はい。もともとおっしゃる通り、今、一番から 8 番の分類に関連条文で彫像が入ってますじゃない。これ
01:17:24	どちらかという、というのは廃棄の能力を決めるときに町道の崩壊熱が関係するからって言っているときに貯蔵本丸の別に設計を、
01:17:34	何か説明したいわけではないんですよ。
01:17:36	なので
01:17:38	そういうことも踏まえてもともと考えていた考えをですねもうちょっと具体的に書いていけばいいのかなって。
01:17:44	おっしゃる通りこれ、決めた時にですね、前回、水曜日に説明した共通の資料 2 の頭に表が、既往先芳野丸付けが書いてあったと思うんですけど、
01:17:55	私自体は、あれを見ながら、
01:17:57	丸が重なってますって設計方針はこんなことが書いてあります。例えばですけど換気設備出てくる竜巻の気圧差みたいなものが出てきて、同じものが 10、
01:18:07	5 番にも出てきます、非管理区域の換気設備。
01:18:10	これおんなじ基本設計方針なんですけど最初に、3 番でやって、
01:18:16	設計※決めて、添付されてきたこれでいいよねって言って 15 番に来てひっくり返りだと、これ一緒にやられていないじゃないって話なんですけど、これ、設備を見てもこれ別に良いが見つわけじゃないし、考え方も同じでしょって言って割り切って、

01:18:30	分けて悪いけど後でもいいよねみたいなことを、山木大瀬清野間瑠月を見ながら、多分施工をして、組み合わせをベストミックスみたいのを考えていくってことかなと。
01:18:40	それをどう考えたかを多分文字にしてないんでわからんということだと思うんですことをちょっと具現化していきたいと思います。はい。
01:18:47	はい。補足です。そういうことかなと思うんで、先ほど言った関連条文のうち、後段で主条文があるのは
01:18:58	この程度の説明で、
01:19:02	ペンディングの状態にいっぱいにしては、場合によってはして、はい。後段でやったところでセットしていきますということ等の注意事項がわかるように、
01:19:13	いただき、
01:19:16	あと、書き方なんですけど、これはその主条文で固めているので、実際の説明の順番というわけではないと思うんですね。
01:19:27	なんですけど、今の話でいうと、ある程度こう説明順で上から並べてもらおうと、
01:19:37	ここで
01:19:40	復習で説明する条文なんだな。
01:19:43	けどその前に、ここでも関係してきちゃうんだなっていうのは見えるので、
01:19:51	多少1から8で言えば、これ全部を説明する、最初に説明するってわけじゃないので、必ずしも順番じゃないのわかりますけど、大枠はその意識を持って、
01:20:04	ておられるかなと思うんで、それをもう少し精査をしていただきたいと。
01:20:09	ということと、さらに言えバー、このステップワンステップツームみたいな話でいうと、ここにまた説明順みたいな。
01:20:21	列を入れてもらえば、
01:20:24	そこがよりクリアになるかなと思うので、
01:20:27	そういう、
01:20:32	やりやすく、
01:20:35	具体。
01:20:36	5 ページに少し、

01:20:38	入れてますねと。
01:20:40	それがこういう表書がなくても、全体で見えるようになるんじゃない
01:20:50	と。
01:20:51	規制庁側で、
01:20:53	今の関係でちょっとわからないことなり、
01:20:58	分類の考え方なり、
01:21:01	説明聴取の順番なり、
01:21:03	気になってることがあれば、
01:21:13	市長の藤原です。
01:21:15	順番とかは関係なく、
01:21:17	記載で、今多分暫定で今、この表を使われてるので、
01:21:23	介護資料、この表がですけど、
01:21:25	SA の場合、できるという分類ももっていかそこまででまず悩まれてきて、
01:21:32	やっぱりないと。
01:21:36	適切な部分に 1 回、4 号炉にしますっていう。
01:21:39	塗られてる気がするんですけど、これこのままでとりあえず。
01:21:44	はい。りゅうぎん瀬谷でございます。はい。
01:21:47	以西は、前回ですね、MOX で頭張るのは無理ですって言った通りで、今回出てくるのがあくまで常設でかつ、
01:21:56	DB と兼用してる額等ぐらいしか出てこないところもあって、
01:22:01	全体の整理を再処理進めながらそれに合わせていくっていうことかなと。なので書いているとかえってこう決まったのかみたいな誤解を与えたので、
01:22:10	まずはちゃんと DB の世界を片付けていきましょうっていう世界では 15 分、6 番までで、まずは順番も含めて、どうやって説明組み立てていかかって話かなと思いますので、そこは
01:22:22	各範囲であったりは、考えて精査をしていく。
01:22:31	古作です。そうすると、余計な情報入れないって意味では、屋内常設と書かずに、
01:22:38	MOX はあまり細分化する必要がないので重大事故等対処
01:22:42	ピックアップで、
01:22:44	戻すって説明する際には、関連条文、

01:22:48	として、DBの条文なりあるので、そこらを
01:22:55	本当はまとめても本来よかつ。
01:22:56	したのかもしれないけど、再処理での重大事故の整理を待つということで、別出しでやって、別出しでやるけども、前に整理されたものはちゃんと、
01:23:08	踏まえます
01:23:09	ということかと理解をします。
01:23:14	した。
01:23:28	はい、じゃ、規制庁さん。
01:23:30	今、MOXの方で話しましたけど、
01:23:34	6ページ7ページ8ページ。
01:23:37	10ページ。
01:23:39	再処理があって、
01:23:42	等、
01:23:47	変更なし条文があるので、同じ固まりにはなっていないものの、思想は一緒に、
01:23:54	作業されてるというふうに、は見て、或いは先ほどの説明で認識はしました。
01:24:04	で、
01:24:07	そういう意味だと考えてることは一緒だと思うんですけど、結局123で言っているのは、竜巻を主に思いながら整理をしていると。
01:24:18	でも、結局は屋外物っていうのの外部衝撃対応は、
01:24:24	みんな考えることは一緒。
01:24:27	だよな。
01:24:27	機能によって多少の対策の違いはあれど、枝葉だろう。
01:24:35	ということなんだと思いますので、グループ分けをしてっていうことではなくてという意識で対応しますというふうに、
01:24:43	理解をしました。表現としては竜巻防護対策なり対象って言うけど、屋外の安重ですよなとかっていう、
01:24:51	ぐらいの認識で整理をされる。
01:24:55	だと思う。
01:24:55	言いましたけど、
01:24:57	イメージ合ってます。

01:24:59	そうですね前も政令市の義務を、いって言って対策設備って名前あるんだからこれで良いみたいなことやってましたけど、結局は、
01:25:11	設計の対象になるのはあくまで防護対象で、安重で外にあるか中にあるかっていうことで設計がされていく。外にあるものは、そこに対策設備をつけるものもあるし自分で頑張るの話みたいなことだと思うので設計の展開は、
01:25:25	ちょっとそういうのが、展開がわかるような分類にしたいなど。
01:25:30	はい。
01:25:33	そういう関係から言うと、
01:25:36	前、123は屋外としてポイントになる。
01:25:41	ところだと思うんですね。前半は対策設備だから
01:25:44	特徴あるので、
01:25:48	防護対象については、一連同じような趣旨で整理体系取られるので、この枠の中で江田春山
01:25:59	でいうことだと思うんです。そうずっと屋内はっていうと、4番5番。
01:26:07	その時に、
01:26:09	と溢水っていう視点から重要な対象施設と、
01:26:14	火災という関係から、
01:26:16	対象になる施設とっていうので、少し
01:26:19	どっちに寄せるかということがあるんだろうなと思いますので、その点の考えを少し整理をして説明いただけると、
01:26:30	何とか
01:26:31	って、
01:26:32	グルーピングとして、こういうものっていうのは確かにそうだねと。
01:26:37	ということでわかる
01:26:40	で、これも結局、どちらかに寄せつつも結局両方見なきゃいけない。関連条文にはなると。
01:26:47	ということなので、それもどっちを最初にやった方が、後段で受けやすいかなと。
01:26:54	ということだと思いますので、その点の関係性を先ほどと同じように整理
01:27:08	と、あと、
01:27:12	12番13番耐震関係が入ってって、

01:27:16	12番は、特徴的なものなのでこれは大井どこでも単独でやればいいと、ということだと思んですけど。
01:27:27	13番わあ、この場所にありますが最優先です。
01:27:34	全部の関連条文で、関連条文で話すんじゃないちょっと厳しいので、
01:27:39	最初にやりましょうということだと思います。最初と言いつつ、
01:27:47	どうですかね。次でも地盤が整理できないとこれができないっていうことで問題ないんですね。
01:27:56	僕は
01:28:04	ですけど、
01:28:05	最初に、の、
01:28:07	13番として、
01:28:10	薄手を使ってない。
01:28:16	何ていうんでしょうか。また、若干書きぶりが違うときにやってることは変わってないと思っていて、例えば、MOXで閉じ込め条文できてそのSクラスの機器がありますがそれについてはこういう設計をします。
01:28:30	評価はこうですってやってるのが、
01:28:33	設計が、
01:28:35	金から粟国川への要求事項特に変わってません。あとは、改造しましたかしてませんかみたいな情報が付加されて評価に繋がるみたいなところかなとは、古作です。なので、
01:28:46	前回のヒアリングで、改造物っていうところはMOXでは使いきれないよねっていうポイントだけだと思い
01:28:54	新規に構造設計として一生懸命FPに説明しますってというのが今のMOXで、改造が違った低角だけなんで、それだけのアイテムって言われると、若干MOXでは、
01:29:05	どう説明するかを作りづらいなというところがあり、
01:29:08	そこの差分だけだと思う。
01:29:16	あとは、14番以降、
01:29:19	グルーピングも悩みに悩んで、ぐちゃぐちゃになって、もう単独で全部あげましょうって言いましたけれども、ここはもうちょっと考えます。
01:29:31	はい、古作です。私も、
01:29:34	そう思ったので何とも言いづらいなど。
01:29:38	ですけど、

01:29:39	そうですね。
01:29:43	逆に言うと、例えば 18 番の緊対所移送
01:29:49	については、
01:29:52	緊対所としての機能があってそれについての説明はしてもらわなきゃいけないものの、
01:30:00	それを説明する。
01:30:03	ためにこれあげても、結局、耐震とかですね。
01:30:06	カーと、
01:30:08	もうカラムって条文も、
01:30:11	あわせて説明してもらわなきゃいけないくて、
01:30:14	他のものの説明を緊対所で代表してと言われても、多分きついんだろうなと思いますので、まずはその関連条文を主としてやるものがあるところ、
01:30:27	あと残りの緊対所の機能分をという方がば、説明もしやすいんだろうな、こちら聞きやすいんだろうなと思いますので、
01:30:38	その関係では後ろにあって正解かなというふうには、見て思いました。
01:30:45	そういったところでどうですかねっていうの、整理をしていただければいいかと思
01:30:53	ます。ちょっと 14 番の、
01:30:55	表現が 0 過ぎて、何をっていうのも、対象はかっていうに考えてますって言われると、
01:31:02	それと合っていない。
01:31:04	はい。
01:31:06	この後これの分類の中に何がありますよという話も、提示されてたと思いますので、ここまでの話で、認識が共有できていれば
01:31:18	次舞台になったところで、イメージがあって、
01:31:21	進めていただければ、
01:31:29	はい、姫野石田でございます。はい。今、いろいろ、
01:31:33	お話いただいた意見踏まえて、推移を続けていきます。先ほどの MOX でも出たようにおっしゃっていただいているかぶってる部分はどこで主軸でどこまで説明して、
01:31:45	後出てくるやつはどういうところが残ってっていうところがちゃんと明確になると良い順番であったり、分け方であったりが明確になるのかな

	と思います。そこの整理を進めます。特に 18 番みたいなものをおっしゃっていただいた通り、
01:31:59	外部衝撃とかいろんなものを頭で説明するつもりで合わせて、
01:32:03	とはいえ、勤怠単独の機能は最後まで起こるよね、これをここで関連条文でさせて説明するのはさすがに乱暴やろっていうふうに、取り出しているだけなのでそういうことがわかるように、いかにこういう分類も、
01:32:15	なぜだろうっていうところが、説明しやすくなるかなと。
01:32:20	整理を進めます。
01:32:22	関西電力の強い、
01:32:25	すいません、ちょっとさ、今から僕の話をする。
01:32:29	我々が事務所に戻ってから話す。
01:32:36	今日檀さんが 3 番の
01:32:41	子チラーについては、屋外を求めてという話をされて、
01:32:45	屋内については 4 番の世界かなというふうに、
01:32:50	おっしゃっていただいた。
01:32:52	で 3 番は、これ防護対象施設だから守られる側の話をされていて、安全上重要な設備になります。
01:33:01	屋根と設備っていうのは、当然建屋の中であれば、竜巻の防護対策設備で守る必要はないんですけども、竜巻防護対象という意味では、屋内も屋外も、
01:33:13	安全上重要な施設という意味ではですね、多くないものも含まれていたというちょっと私の認識でありまして、
01:33:21	4 番 5 番は、
01:33:23	溢水から除外する設備っていうのは 1 水源としないようにするために、BC クラスであっても耐震性を持たせましょうというようなものですし、4 は堰とかだと思うんですけども、
01:33:33	やっぱり新たに 6 番というので、その溢水、
01:33:38	屋内の
01:33:39	安重設備というような、
01:33:42	ジャンルを、はい。設ける形で、屋内と屋外を、を峻別するというような形になるのかなというのをちょっと私が、
01:33:50	おった話なんです。その議論はあっていいと思うんですけど。
01:33:58	竜巻の説明するとき、屋内の溢水対策まで説明できますかと。

01:34:04	ということなんです。
01:34:06	屋内のう。
01:34:10	設備であれば、竜巻については屋内に入れますだけじゃないです。
01:34:15	と演技できるんで、
01:34:17	一方で竜巻の説明の時に屋内の溢水で被水防護設計はこうですとかっていうのまで入れるってなると説明量がぐんと増えて
01:34:27	やっぱりそこは園切りがしやすいところで屋内屋外で分けたほうがいいんじゃないのかっていうのが私の
01:34:35	提案です。
01:34:36	で、
01:34:36	本店でも屋内設備について何、その対象。
01:34:40	どうせ、どういう説明が必要かと。
01:34:43	いうのを、ピックアップすると。
01:34:46	どこでどうしたいかなっていうのが明確になると思い
01:34:49	で、その点でも関連情報になってるやつっていうのを、どの程度のものなのか。
01:34:55	先行で説明できるのかと。
01:34:58	いうのをまとめると、
01:35:00	解が出てくるんじゃないかな。
01:35:03	はい、乳井と一緒にございます。ありがとうございます。私もさっきの屋内屋外っていうのをもともと私考えてたのは、外的事象内の事象みたいな分類、外的事象だと、建物だろうが、冷却塔というのが、
01:35:16	が外から加わるものに対してどう設計しますかっていうのである程度グルーピングできるかな、内的事象を取った提案中にあるものも含めて、全体内的な事象に対してどう設計するかみたいなコンセプトがそれぞれあるはずなので、
01:35:28	そういうグルーピングでやればなと思ってます。
01:35:32	おっしゃっていただいて防護対象で溢水と竜巻を合わせてやったとしても、設計コンセプト、そもそも違う説明しなきゃいけないことも違うので、関連条文でどこまでいっても、
01:35:42	何か全然違う話が突然出てくるみたいな話もちょっと厄介だなということもあったので、そこは考えなきゃなと思ってましたので、整理を進めさせていただきたいと思います。はい。

01:35:57	そこがですね、なかなか社内でもやってる人とか岩瀬私はずっと資料3でお前は何を説明したいんだ、どう繋がるんだ、それを意識しないとこの分類は決まらないよっていうのが、
01:36:09	常にそれ頭ではあるんですけど、
01:36:11	下に何か工藤つなげる、どうやってリンクさせるんだっていうところだけですわあとは、
01:36:17	整理としては、
01:36:18	はい。
01:36:19	今の話でちょっと疑問に思ったので、お聞きすると、
01:36:25	資料、
01:36:30	2は、
01:36:31	条文ごとなので、条文担当がみっちりやれると。
01:36:37	ということで明確、いかんだろうと思うんだよね。
01:36:41	その条文担当が、各施設の担当の人とか状況を聞いて、ずれがないかとかかっていう、やればいい。
01:36:49	ということだと思うんですけど、資料1はアウトプットということで最終まとめで角田。
01:36:56	条文、
01:36:58	ということで、ここまでは、第1回でもやっていた作業内容なので、分担なりやり方っていうのもそんなに、
01:37:07	混乱はないと。
01:37:10	資料3になると、
01:37:12	入り乱れ。
01:37:15	ていうときにどうやってやってます。
01:37:19	乳井西尾でございます。これ、正直今、MOX 最初走り始めて、
01:37:25	同じやり方やってもよくないかもしれないんですけど、ボックスは誰が作ってるかっていうと、私の下にいる許認可読むかを全部作ってます。
01:37:32	最初の案を、
01:37:34	要は全部の設計をして、かつ、どういうふうに説明すべきがいいかっていうのを考えて、コンセプト私が伝えて、そういうふうにやったときにどういうところに弊害があるかとかかっていうのを導き出すのも、
01:37:45	許認可業務課が最初サンプルを作り上げます。

01:37:48	その上で細かいところの確認を施設課でやってもらうみたいな役割分担になる。
01:37:54	私の期待度は、最初にも許認可がそれを、
01:38:00	やって欲しい。
01:38:01	じゃないと、マトリックスが複雑になりすぎて、誰に軸足を置いてもう作り辛いのではないかなと、施設課に預けてもじゃあどこが減っとるんだって全部の設備、施設課関係するじゃないか。
01:38:13	条文もいろいろたずねじゃないかでこれを施設課に投げます誰か Head 決めてやりましょうとか条文担当でやらせましょうと言っても、
01:38:22	どっか時間をかければできるし、調整もできるんだと思うんですけど、かなり難しい考えあって、
01:38:31	やり方は今それを目指して、それこそサポーターとしては今まで京都中に作ってた清水ですね。
01:38:40	あいつの頭を叩きやらせているところですか。そこじゃない。そこが本来やるべきなんじゃないかなと。
01:38:48	全体に渡して中身をわかって、
01:38:51	なので、とはいえ条文担当施設課担当が隣の人は何する人でも駄目なんですけど、それもわかった上でまとめて欲しいんですけど、とはいえ、まあ、そういうやり方は今は、
01:39:01	試行してます。
01:39:04	今、日本原燃、
01:39:08	今野、ちょっと試験的にやろうと。
01:39:11	同じです。
01:39:13	今私の下に、次のステアリングチーム
01:39:18	になって、
01:39:19	出るような人間を育てようということで、今、私の下に、ちょっと優秀なやつ。
01:39:26	それは施設課の
01:39:29	施設課から、
01:39:30	今その人間を中心に、
01:39:33	やっぱり縦ごとに、
01:39:35	施設か分かれている。
01:39:41	そう、またちょっと人選してピックアップして、ちっちゃいチーム、

01:39:47	正式じゃないけど、指摘をされていて、
01:39:50	まだ着手はできてないんで、
01:39:53	ちゃん
01:39:54	元バーの工事が
01:39:58	後、
01:40:03	資料3
01:40:04	この辺やっぱり。
01:40:06	皆同じ頭で、
01:40:09	その人間、
01:40:10	を中心として、厚真。
01:40:13	つukれないかっていうこと。
01:40:15	中では、相談しながらやる。
01:40:19	はい。細田。
01:40:23	今言われたように、
01:40:25	施設課間
01:40:26	建屋、
01:40:28	茂呂の連携、
01:40:30	居合
01:40:31	というのはとても大事なの。
01:40:35	思いますんで、現地確認に行かせていただいても、建屋で、
01:40:40	設計思想が違うと思っはいません。
01:40:43	仕様が余りにも違うっていうのは、多分に見てとれて、
01:40:48	若干設計思想にまで踏み込んでやしないかっていうところろうを、ちらほらありましたので、そういったところを、今更ながらではありますけど、お互いに見て、
01:40:59	ね。
01:41:01	反映すべきところは、
01:41:02	ていうようなことをやっていくことがトータルの安全性向上
01:41:07	流れ
01:41:10	そうなるような、
01:41:13	連携取る仕組みってか
01:41:16	人間関係を構築する上で、
01:41:19	非常に有効な、

01:41:22	やり方かなと思いますので、進めて、
01:41:25	その成果、
01:41:29	すいません、12時を過ぎてしまっていたのを今頃気づいて申し訳ありませんでした。
01:41:34	江藤ほか、
01:41:35	ありますでしょうか。
01:41:44	他になければ、
01:41:46	と思いますけれども、
01:41:48	今、これも時間とかは、
01:41:53	何か早く終わりって言っても、
01:41:58	努力をされて六ヶ所1回メールを送ってもらっていいですか、メモ。
01:42:02	今のやつ。
01:42:07	六ヶ所中間です。石山さん掲示板でご覧になりますか。
01:42:11	どこの。
01:42:13	メールをくれって。うん。
01:42:15	開ける、メール配信いたします。はい。
01:42:23	次回ちょっと連れてきますわこの間、5月10日の山口みたいな愛を連れての方が、
01:42:30	ちょっと考えますこのSteeringだけで、
01:42:34	いや、この間、泊に座って、
01:42:37	やりやすそうだ。はい。確かに、
01:42:40	山道間瀬。
01:42:42	可児さん。
01:42:43	出させるのか。
01:42:47	いや、そうなんすか。
01:42:50	ありがとうございます。
01:42:53	二宮なんです。
01:43:04	止めます。
01:43:05	何か時間いただいて。そうですね。はい。はい、じゃあ、一旦中断して、
00:00:00	はい。
00:00:04	はい。まずは状況をやりました最初のアイテム審査会合資料ですね。はい。

00:00:10	①番は、藤堂明奈説明すると言ってたパート、
00:00:16	楽譜千田。
00:00:18	4、言いたいことであったり、達成したいことをまずはちゃんと明確にすることというようなご指摘だったと思います。
00:00:27	あとはこれは資料にかけて社長との社長がやってる活動 QA だと思います岡崎がちゃんと説明できるようにしとけということだと思うので、それを明確にしておきます。
00:00:38	すいません。補足です。この二つ目のポツ不備対応を整理する。これはいらぬ。これは関係ないんだ。
00:00:45	これは、
00:00:53	確かに一番、
00:00:54	下から二つっていう、おっしゃった小坂さんがおっしゃった話かなと思います。
00:01:01	B4 はまず核としては賛成だ。
00:01:05	下から二つが重要。
00:01:07	伊勢町長。
00:01:09	いうことだけ、はい。
00:01:15	あとは P5、
00:01:17	次の矢印は P5 の話ですけど、4 月で、増田議事部つくりますと言った後、何が変わったんですか、2 ヶ月経った電信かみたいなのをちゃんと出すことと、
00:01:29	いうこと、あと今後どうしていきたいのか、やり方なり、今後見て取り組んでることだったりわかるようにする、色が P
00:01:37	D、これは QA ですね、社長とも
00:01:43	耐震関係は、さっき野本直してくれたので、ちょっともうちょっと
00:01:51	後ですね
00:01:53	の
00:01:53	繋がりところが抜けているので今後説明拡充することということで、9 ページの記載がちょっと、記載が整理できてないので、ここを整理すること。
00:02:05	それから 13 ページの地盤モデルだけでも、ここの結果は、そういう領域で 22 億整備の中でのプロセス。
00:02:16	記載を含めて、

00:02:19	というところがわかりすることというところですよ。
00:02:23	その時に4の説明については根拠を含めて、検討をこういうことやったんだという国家候補の中で示したいというところで7、7番は12ページの減衰定数の設定については、
00:02:37	麻生下水道総能勢、
00:02:40	12ページじゃないですね、32ページですか。はい。通常設定については、或いはこの気泡からアーカンソーするによる同定をどう考え、考えて選んで検討したのかと。
00:02:52	いうことを示すことということで、その上の骨格仕事のある意味具体をご指摘いただいたんだと思ってます。
00:03:01	まずは表層についてですけどもちょっと平均で差異が生じている。これ安全課の会合でお示ししてる話ですけども、これについての我々の見解というのですか。
00:03:11	ということかと。
00:03:13	13ページ、基本地盤モデルについてほとんど説明資料に、まとめ、会合までに提出事ちょっとこれスタイルを、またちょっと考えてご提案差し上げようと思ってます。今、
00:03:25	安定してる資料も補足説明資料のスタイルではないんで、ちょっと
00:03:29	はい。
00:03:31	代田が必要かというふうに思ってます。
00:03:34	で、
00:03:35	10番適用性を検証というふう書いてあるところなんですけれども、こちらの説明のスタンスはこれはポイント変わらないので、9ページの記載をこれを見直すことというのをいただける。
00:03:48	衛藤2番関係院長でございます。
00:03:52	はい。三つ目の紙。
00:03:55	構造設計等の説明の部分ですねこれ
00:03:59	書いてもらった通り、2ヶ月間、結局何が進んだっけという話を明確にするということ。
00:04:07	あとは今回MOXを基軸にやってみた結果、新設は問題ないかというかし、新たに設計してものを説明するって言った時にも、骨格の整理を今、やりながらとはいえ、

00:04:20	改造だけのやつを1回だけ説明するかっていうのが問題としてはあるよねってところが認識できた、ということかな。
00:04:28	あとは、
00:04:32	進め方ですね、これは
00:04:34	これも今日のの今後の進め方のところで議論させていただいてどういうふうなステップで進めていくのか、あとはその後半のステップとの関係で書くっていうところは、
00:04:45	どういう切り分けで説明をしていくのかっていうところこれも、
00:04:48	構造設計の説明の仕方をどう、今骨格作ってるかってとこだと思うので、そういうところも見えるようにしていこうと思いますはい。はい、古作です。おっしゃった通り11番が、
00:05:01	ほぼすべて、
00:05:02	その具体例で、23番は行って、
00:05:09	ます。
00:05:11	実際に整備がし切れたわけではないもの、そういうところを気をつけてやっていくことDC
00:05:18	いう取り組み方っていうのが認識できてきたというのは非常に大きな
00:05:27	ですね。
00:05:28	そこら辺をしっかりと設定
00:05:35	はい。あと今後の進め方、これはまずあれですね資料すいません改訂版とって、もとあるやつを振り回したのでちょっと全体がわかりづらくなってるところは整理をしますということ、あと
00:05:51	冒頭あった第1弾第2段ステップ1ステップ2ってありますけどやっぱり目的を明確にしないと、どこまでそこでやりたいかっていうのがわからないのでそれをちゃんと明確にする。
00:06:01	あとは目標時期、バクッと示されているようで、明確には書いてなかったり、資料自体をいつ出してどういうヒアリングを進めていくのかっていうのを明確にしていく。
00:06:11	ということ、あと1027についてはいきなりどんと出すのではなくてやはり進んでいくサマーの中でステップごとに説明をしていくということの方がいいだろうという話もあったと思う。それをやらしていただくと、

00:06:24	ということとあとは前回からの宿題でもあってまだできてない2-2をどう説明していくのかということは今後の進め方反映させていただくということかと思います。
00:06:34	はい。あとは共通中にかどうかこれも進め方の中ですけど
00:06:40	MOXの進め方ですね、これ関連条文だけ今書いてますけどどういことがどうかぶるのかってのも、もう少し明確にして、どういう説明の仕方をするからここがあの人に來てもいいんだよみたいなのが、
00:06:52	説明順番を入れたり、ちょっと示し方も工夫をしますけど、わかるようにしていきたいと思います。
00:06:59	それが19番ですね。後段に行く時のベンディングみたいなものだったり、どこまで行くかってのがわかるようにする。
00:07:06	ということ。それも踏まえて、資料の方を、説明順番のグルーピングもわかるようにちょっと切り、整理をしていきたいと思います。
00:07:15	21番はMOXの重大事故のところあの辺に分類学会というところは、止めて重大事故たい設備って項目がありますよっていうぐらい説明してあとは再処理の
00:07:25	整理結果を踏まえて、反映していきますよ。
00:07:27	落とせ宣言させていた。
00:07:30	はい。22番は先ほど、幽霊やらせていただいてありがとうございます。他も大分整理できます再処理の方は、屋外を加えて外的事象代理議長なるかもしれません
00:07:41	そういった要因ごとにのりをしていくということをキックに、いろいろと整理を進めていければと。
00:07:47	思います。はい。あとは勤怠みたいに、トリプル残しで出なきゃいけないものが何でここにあるかってのも、多分先ほどのボックスと同じように整理していけば、明確になると思いますんで、整理を進めさせていただきます。
00:08:01	ということの壊れたんじゃないか。
00:08:12	よね。
00:08:14	あれは対象設備
00:08:25	はい、以上でございます。はい。
00:08:27	これシートですけど多分記載の仕方について、細かい話ですけどいただいてるところで、

00:08:36	議題 1 議題議題 3、
00:08:40	で衛藤。
00:08:43	後は小田部さん。
00:08:45	三つ目のエムスリー議題 3 のところにも、はい。
00:09:00	江藤浅利です。
00:09:03	特に共通住民関係とって言われたら、
00:09:08	議論は確かに採取、複数でやって再処理でやってってきましたけど、最初にお話したように、
00:09:17	考えは両方とも共通なっさ。
00:09:21	このメモで片方だけでやるっていうことのないように、
00:09:25	問い合わせで監査をいただき、
00:09:33	はい。
00:09:34	はい。
00:09:40	院長横山です。
00:09:41	規制庁から、全体通して何か、
00:09:49	懸念から全体通して何かありますでしょうか。ございません。
00:09:55	植田小池。
00:09:56	ヒアリングを終了しますと法定しします。